

訓練用活動服仕様書

長野県消防学校

訓練用活動服仕様書

この仕様書は、長野県消防学校が購入する訓練用活動服について必要事項を定めたものである。

1. 型式

(1) 上衣

長袖型・折り衿・前合わせは、ファスナー止め。胸ポケットは、ファスナー開閉両玉縁アウトポケット。袖口ファスナー開閉式、カフス仕立て。

(2) ズボン

長ズボン裾シングル型、脇ポケットはファスナー開閉式アウトポケット、ベルト付前立てファスナー止め

2. 表生地

(1) A表生地

項目	規	格
品名	テイジン・エスタミド®サージ CA-9305	
混紡率	メタ系アラミド 75% パラ系アラミド 5% ポリエステル 20%	
番手	縦 36/2 横 36/2	
組織	2/2 の綾織	
染色	アラミドは原液着色	
密度	縦 83 本 横 68 本/2.54cm間以上	
引張強度	タテ 1300N 以上 ヨコ 1100 N 以上 (JIS L 1096A 法)	
引裂強度	タテ 50 N 以上 ヨコ 40 N 以上 (JIS L 1096D 法)	
色相	ブルー (PB5)	
寸法変化率	タテ ヨコ共に ± 2 %以内 (JIS L 1042 G 法)	
燃焼性	残炎時間 1 秒以下 余じん時間 1秒以下 炭化距離 10 cm以下	
重量	205 ± 15 g/m ²	
制電性	7 μC 以下	

(2) B副生地

項目	規	格	使用箇所
品名	テイジン・エスタミド®レーヨン混サージ R79458		1. 背ヨーク
混紡率	メタ系アラミド 67 % パラ系アラミド 3 % ポリエステル 20 % 難燃レーヨン 10 %		
番手	縦 40/2 横 40/2		
組織	2/2 の綾織		
染色	メタ系アラミドは原液着色		
色相	オレンジ		

3. 条件

(1) 針数

針目数は3 cm間に飾りステッチ、刺し、共に10針以上とする。

(2) 縫製糸

メタ型芳香族ポリアミド糸を使用する。

(3) 裁縫

糸調子は上下ともツレ、タルミのないようにし、返し針を完全にする。

(4) その他

別図通りにする。

4. 縫製要領

1. 上衣

(1) 衿

ア 表生地 of 芯を入れた折り衿とする。

イ 衿幅は、中央で約10 cm、剣先においては約8 cmとし、衿裏の山刺しは24本以上とする。

ウ 衿台は、幅約5 cmの山形衿腰を切り替えしに付け、腰刺しは5本以上とする。

エ 剣先裏部分は、幅約2 cm・長さ2.5 cmの面ファスナーを縫い付ける。

(2) 身頃

ア 前中心は、YKK-5番・直径2.5 cmの丸環付きファスナーを、衿付け根から身頃と見返しに挟み縫いをする。

イ 前身頃のファスナー開口部は、左右とも前身頃端に芯糸を入れる。

ウ 幅約2.5 cm・長さ約4 cmの階級章取り付け用面ファスナーを前面右胸ポケット上部押さえ縫い線から約1 cm上部に縫い付ける。

エ 左胸ポケット上部に指定サイズの綿ファスナーを縫い付ける。

オ 脇・肩縫いは、地縫い後片倒し、一条飾り縫いを施す。

カ 裾は、幅2 cmの3つ折り縫いとする。

キ 前身頃刺し子は、胸ポケット下端から前身端にかけて表生地を2枚重ね、刺し幅1.5 cmの刺し子を入れる。下部は二条縫いとする。

ク 後身頃刺し子は、衿付け後ろ中心から25 cm下りとし表生地を2枚重ね、刺し幅1.5 cmの刺し子を入れる。下部は二条縫いとする。

(3) 袖

ア 一枚袖とする。

イ 袖縫いは、インターロック・片倒し、一条飾り縫いを施す。

ウ 袖口はYKK5番14 cmのファスナーで開閉するものとし、深さ約1.5 cmのツマミヒダを2本とり、表生地 of 芯を入れたカフス式とする。

開き口は水かきを付け親指側に取り付ける、ファスナーは表地と水かきに挟み縫いを

し、開き口の端で約 10 cm、端部は 0.5 cmの三つ折縫いとする。カフス幅は 6.5 cmとする。

エ 肘当ては角を小丸とし、表生地を 2 枚重ね、刺し幅 1.5 cmの刺し子を入れ、二条縫いで縫い付ける。

オ 袖底は、地縫い後片倒し、一条飾り縫いを施す。

裁ち目はオーバーロック掛けを施す。

(4) 胸ポケット

ア 左右前身頃にアウトポケットを各1箇所、二条縫いで縫い付ける。

イ ポケット口は両玉縁で、つまみ革付ファスナーを一条縫いで縫付ける。

ウ 胸ポケットのファスナーは内閉めとする。

エ ポケット底は、約 1.5 cmの角落としとする。

(5) 背文字

ア 背文字は共生地にプリントしたものを背中上部に縫い付ける、文字は上段に「長野県消防学校」下段に「NAGANO FIRE FIGHTERS SCHOOL」と表示する。

(6) ネーム札

ア ネーム札は共生地で作成し、「長野県消防学校／個人名」と刺繍を入れ、裏はオスマジック台付きとする。

2. ズボン

(1) 身頃

ア 脇・尻縫いは、地縫い後片倒し二条飾り縫いとする。

内股縫いは二重環縫いとし、刺し子部分は、一条飾り縫いを施す。

イ 前身頃・後身頃刺し子は、ポケット下端まで表生地を 2 枚重ね、刺し 1.5 cmの刺し子を入れる。下部は二条縫いとする。

ウ 膝当ては角を小丸とし、表生地を 2 枚重ね、刺し幅 1.5 cmの刺し子を入れ、二条縫いで縫い付ける。

(2) 脇ポケット

ア 箱型アウトポケット三方風きんとし、左右に各 1 個を縫い付ける。

イ ポケット口は、つまみ革付ファスナー開閉式とする。

(3) 前立て及びシック

ア 前合わせファスナー式とし、ファスナー止まり下部に閉止めを施す。

イ 棒シックは、幅約 2 cm・長さ約 13 cmのものを取り付ける。

(4) ウエスト

ア 帯幅は 4 cmとし、表地裏に接着付きベルト芯を貼り、内側は腰裏マーベルトを縫い付ける。

イ ベルト通しは、有効幅 10 cm・有効長さ 6 cmとする。

位置は、後中央に 1 本、左右に各 2 本の計 5 本とし、ベルト上端から約 1 cm下に上部は袋付け、下部は二条縫いで縫い付け、両端に閉止めを施す。

ウ 前端上ベルト部分は、直径 2 cmの釦止め式とする。

(5) 裾口

ア 折り返し幅約 4 cmの 3 つ折りで縫い押さえ、裾口にゴム紐を入れ踵止め紐を縫い付ける。

5. 附則

*落札者は、縫製メーカー等が発行する品質証明書、並びに生地出荷引受書を提出すること。

*落札者は、契約後速やかに採寸見本を用意し採寸を行うこと。

*縫製不良等、初期不具合が発生した場合は速やかに修理すること。

*仕様書に記載されていなくても、当然と考えられる事柄については良心的に対応すること。

6. 寸法表(単位 cm)

上 衣

サイズ	着丈	肩巾	胸囲	袖丈
1	82	50	115	57
2	79	49	112	57
3	76	48	109	56
4	76	48	106	54
5	73	46	103	53
B1	76	50	120	55
B2	82	54	130	58

ズ ボ ン

サイズ	ウエスト	股上	股下	渡り
1	91	27	86	37
2	88	27	84	37
3	85	27	82	36
4	82	26	80	36
5	79	26	78	35
6	76	25	76	35
95	95	29	95 ハーフ	38
100	100	30	95 ハーフ	38

●上衣

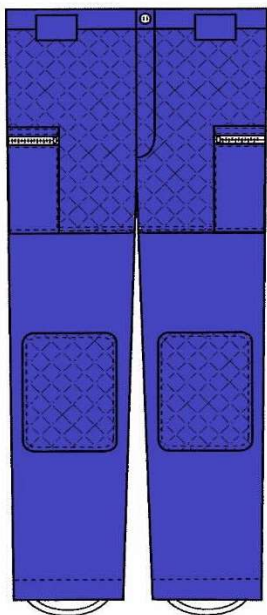


前面

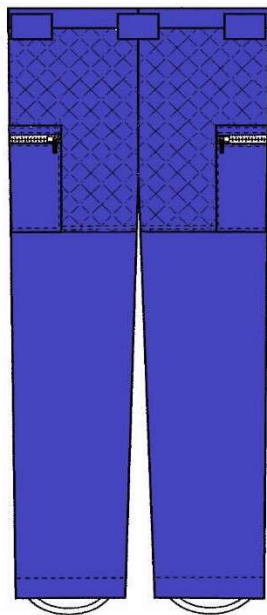


後面

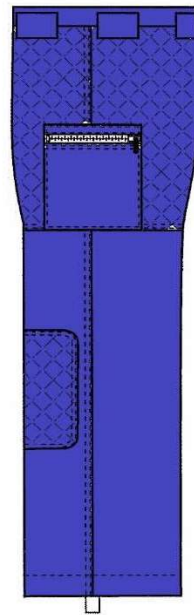
●ズボン



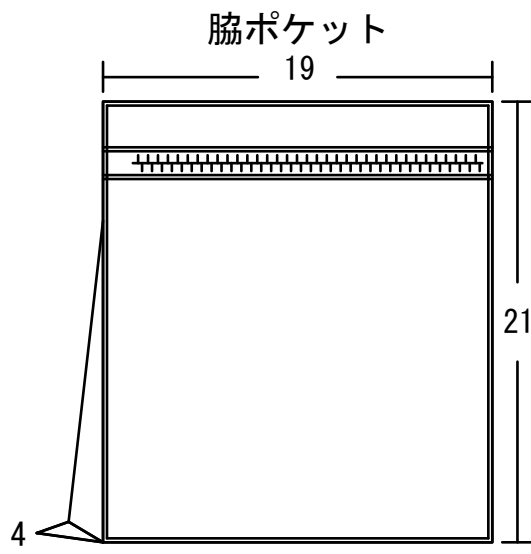
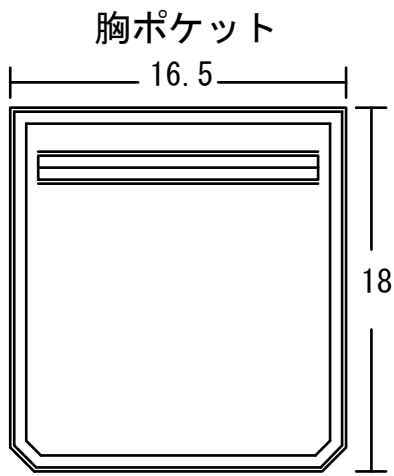
前面



後面



側面



(単位 cm)